

2/1
(火)

子牛の初競り開催 さらなる品質向上を目指して



競り会場の様子

2月1日、出水中央家畜市場にて子牛の初競りが行われました。

当日は去勢牛174頭、雌牛126頭の計300頭のうち、町内から165頭が競りにかけられ、集まった購買人が次々と落札しました。

落札された子牛の税抜最高価格は114万6千円、1頭当たりの平均価格は約67万5千円でした。

鹿児島いずみ農業協同組合の上宗光組合長は「今後も県下を挙げて、さらなる鹿児島黒牛の品質向上などに取り組んでいきたい」と意気込みを語りました。

2/3
(木)

風の杜こども園で豆まき 鬼を追い払え!

2月3日、風の杜こども園(久保祐紀園長)で、節分の豆まきがありました。

節分は、悪さを働く鬼に大豆を投げて追い払う行事で、自分の年齢より1つ多く豆を食べると病気にならないと言われています。

当日は手作りのお面をかぶった園児たちが「鬼は外!」と元気よく豆を投げ、鬼を追い払っていました。

脇中希望君(5)は「泣きそうになったけど、我慢して鬼を退治できた」と笑顔を見せました。

鬼に豆を投げる園児たち



2/7
(月)

3回目ワクチン接種始まる 明るい未来を願う

2月7日から、長島町内で65歳以上を対象にした3回目のコロナワクチン接種が始まりました。

対象は接種を希望されたかたで、町内3会場で7日から18日の間に約2千人が接種を終えました。

接種を終えた男性は「3回目も全く痛くなかった。暗い状況が早く明るくなることを願う」と話しました。

今後、3月18日までに18歳以上のかたの集団接種を行う予定です。



ワクチン接種を受ける住民